学校番号	3035

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)現代文探究（文科）	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	なし（学校設定科目につき）						
副教材等	精選論理国語（数研出版）、文学国語（数研出版）、大学入試に出た核心漢字 2500+語彙 1000（尚文出版）、イラストとネットワーキングで覚える現代文単語改訂版（いいずな書店）、大学入学共通テスト演習現代文五訂版（いいずな書店）、上級現代文 ZERO（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、評論、随筆、小説、短歌、俳句、詩などの作品を読みます。
①まず作品を楽しみましょう。自分の中の好奇心を育てましょう。
②作品を読みながら、我々が生きる現代社会の抱えるさまざまな問題、また自分が抱える問題をより良い方向へ進めていくのに重要な視点は何か、を考えましょう。
③筆者、級友、教員などの他者の考え、自分とは異なる考えに耳を傾けましょう。
④①～③を通して自分の考えを整理し、文章にしたり、他者に伝えたりする練習を重ねていきましょう。
⑤①～④を通して、自らの内面を豊かに耕し、生きていく糧の一つを手にしてほしいと考えています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
評論文、小説、随筆などの多様な文章を読むために必要な国語の知識や技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
文章の行間を読む能力、あるいは深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通じて他者や社会とつながろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実用文や韻文等、あらゆる現代の文章を読解するための知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や、行間を読み取り豊かに想像を広げる力を伸ばし、問題解決を意図して他者に自分の思いや考えを表現する力を養おうとしている。	言葉や文章に親しみ、生涯にわたって自ら学び自ら考える態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	異文化と普遍 ［教材］ 「文化が違う」とは何を意味するのか？(岡真理)	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	大正の小説・詩 ［教材］ 「檸檬」(梶井基次郎) 「秘やかな楽しみ」(梶井基次郎)	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：小説と詩の違いを粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	情報と知性 ［教材］ メディアのテロル(山田登世子)	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
前期期末考査	平成の小説 ［教材］ 「ひよこの眼」(山田詠美)	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	思索の深化	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	［教材］ 無常ということ(小林秀雄)	b[書]:情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。			
	昭和中期の小説 ［教材］ 「赤い繭」(安部公房)	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c:作品に込められた寓意を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
後期中間考査	思索の深化 ［教材］ 顔の所有(鷲田清一)	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:筆者の主張を的確に理解したうえで積極的に自分の考えを深め、課題に沿って条件に即した形で説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 「本歌取り」(永田和宏)	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:課題テーマについて積極的に具体例を考え、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	海外の小説 ［教材］ 「藤野先生」(魯迅／竹内好訳)	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って意見を発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
後期期末考査	講座別授業 ［教材］ 表現編/小論文を書く	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b「書」:個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って説得力のある文章を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　60　）時間
・読むこと　…　（　80　）時間